

AI 関連技術

の審査事例

令和7年 2月17日(月) 13:00▶16:30
名古屋大学 NIC大会議室
〒464-8601 名古屋市千種区不老町 + オンライン

定員 会場 30名 | オンライン (定員なし)

※オンラインの場合は、Web会議・オンラインツールより配信します。
※受講するには、パソコン等、インターネットに接続できる環境が必要です。

要事前申込 申込締切 令和7年2月13日(木)

1

13:10 ~ 15:10 第1部のみの参加も可

AI関連技術に関する審査について

特許庁 審査第四部 情報処理(人工知能) 審査官 大倉 峻吾 氏

全学生必修のアントレプレナーシップ教育 - Dセンターの挑戦 -

国立大学法人東海国立大学機構
名古屋大学 ディープテック・シリアルイノベーションセンター センター長 教授 宇治原 徹 氏

AI活用の事例紹介

生成AI発明の権利化ポイント、知財実務における生成AI利活用の最前線

パテント・インテグレーション株式会社 代表取締役CEO 弁理士 大瀬 佳之 氏

AI活用がもたらす発明創造プロセスのパラダイムシフト

Axelidea株式会社 代表取締役 弁理士 西田 泰士 氏

金沢工業大学(K.I.T.)虎ノ門大学院 イノベーションマネジメント研究科 教授 弁理士 加藤 浩一郎 氏

2

15:20 ~ 16:30

AI関連技術に関する審査事例について

特許庁 審査第四部 情報処理(人工知能) 前任上席審査官 AI担当官 北川 純次 氏

講演概要

AI関連技術に関する審査について

特許庁

審査第四部 情報処理(人工知能) 審査官 大倉 峻吾 氏

近年、AI関連の技術がめざましい発展をみせており、AI関連の特許出願も技術分野をまたがって増加しています。本講演では、AI関連発明の出願状況について解説し、現在のトレンドや傾向を示します。次に、AI関連技術に関連する審査基準について説明し、AI関連技術の審査における具体的なポイントを明らかにします。

生成AI発明の権利化ポイント、 知財実務における生成AI利活用の最前線

パテント・インテグレーション株式会社

代表取締役CEO 弁理士 大瀬 佳之 氏

生成AI発明の権利化と、生成AIの知的財産実務での活用が注目を集めています。本講演では、生成AIを活用した発明の特許出願ポイントや、権利化プロセスで考慮すべき点を解説します。また、当社は生成AIを活用した特許情報サービス「サマリア」を提供しています。知財実務における生成AIツールの具体的な活用事例や、その利点・留意点について紹介します。

AI関連技術に関する審査事例について

特許庁 審査第四部 情報処理(人工知能) 先任上席審査官 AI担当官 北川 純次 氏

特許庁では、AI関連技術が様々な技術分野で発展していることに伴い、進歩性、記載要件及び発明該当性についての判断のポイントを、分かりやすく示すことを目的として、AI関連技術に関する事例を作成、公表してきました。本講演では、令和6年3月に追加された新たな特許審査事例(仮想事例)を中心に、進歩性、記載要件及び発明該当性に関する事例を解説します。

全学生必修のアントレプレナーシップ教育 — Dセンターの挑戦 —

国立大学法人東海国立大学機構 名古屋大学
ディープテック・シリアルイノベーションセンター

センター長 教授 宇治原 徹 氏

2023年に設立された名古屋大学ディープテック・シリアルイノベーションセンター(通称Dセンター)では、全学生に向けた必修のアントレプレナーシップ教育を実施すべく、現在カリキュラムの開発を行い、一部の授業を開始しています。全員にとって必要なアントレプレナーシップ教育とは何か、その定義にまで遡る挑戦です。

AI活用がもたらす発明創造プロセスのパラダイムシフト

Axelidea株式会社

代表取締役 弁理士 西田 泰士 氏

金沢工業大学(K.I.T.)虎ノ門大学院

イノベーションマネジメント研究科 教授 弁理士 加藤 浩一郎 氏

発明者人材の世代交代による知識伝承の課題に直面する中、AIを活用した新たな発明創造の可能性について、試験的プロジェクトから得られた知見をご紹介します。特許明細書で学習したAIと人間との創造的な対話によるアイデア生成プロセスや、AIがもたらす発想の多様化の効果を検証し、特許実務におけるAI活用の将来像と知財専門家に求められる新たなスキルについて考察します。

会場のご案内

名古屋大学 NIC大会議室

<https://www.aip.nagoya-u.ac.jp/headquarters/industry/nic/conference>

地下鉄名城線「名古屋大学駅」下車すぐ

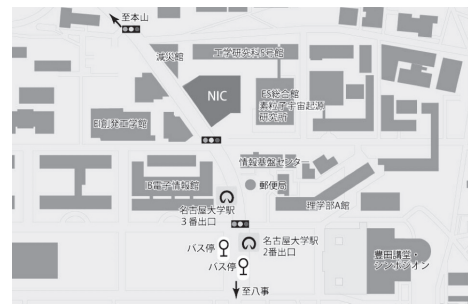
※会場に駐車場はございません。近隣駐車場もしくは公共交通機関でご来場ください。

〒464-8601

名古屋市千種区不老町

名古屋大学NIC大会議室

検索



参加対象

弁理士、企業の知的財産部担当者、大学関係者

▼参加申込 お申込み専用URL ▼

https://mm-enquete-cnt.meti.go.jp/form/pub/chubu01/20250217-2_entry

お申込み専用URL・E-mailにてお申込みください。

※情報管理の観点から、可能な限り専用URLまたはE-mailでお申込みください。

E-mailでお申込みの際は、件名に『AI関連技術の審査事例』と明記の上、所属、氏名、参加方法をお知らせください。



申込締切

令和7年
2月13日(木)

■ 会場参加の方 …………… 申込受付後、開催日の2日前までに「受講票」をE-mailにてお送りいたします。

開催日当日に「受講票」を受付にご提示ください。

■ オンライン参加の方 …………… 申込受付後、開催日の2日前までに「受講用URL」をE-mailにてお送りいたします。

お問合せ先

AI関連技術の審査事例 事務局(株式会社マルワ)

〒468-0011名古屋市中天白区平針 4-211 TEL 052-838-5466

E-mail: seminar-aichi@jimukyoku.go.jp FAX 052-802-9355